

| 所属 | 看護医療学部看護学科 | 職位 | 准教授 | 氏名(学位) | 大谷喜美江 (博士 (看護学)) | |
|-----------------------|---|----------|------------|-------------------------|--|------------------------------------|
| 所属学会 | 日本公衆衛生学会、日本産業衛生学会、日本看護科学学会、日本地域看護学会、日本公衆衛生看護学会、日本産業看護学会、東海学校保健学会、日本口腔ケア学会 等 | | | | | |
| 専門領域 | 地域看護学、公衆衛生看護学、産業看護学 | | | | | |
| 研究テーマ | 地域保健、公衆衛生看護、産業保健、保健指導、地域包括ケア | | | | | |
| I 主な教育活動 | | | | | | |
| 教育実践上の主な実績 | | | | | | |
| 1 教育・内容の工夫 (授業評価等を含む) | 保健指導関連科目では、親子、成人、高齢者、難病、感染症などの支援対象別に事例を作成し、学生相互が保健師役となり模擬的に保健指導体験ができるよう工夫した。遠隔授業では、web 会議システムを用いた保健指導演習を行い、ICT 利用による保健指導上の工夫点が考えられるよう配慮した。課題は大変だが成長を実感できた、保健指導の難しさや楽しさを感じたとの声もあり、一定の教育効果を認めたと考える。 | | | | | |
| 2 作成した教科書、教材、参考書 | 公衆衛生看護学テキスト第 4 巻公衆衛生看護活動Ⅱ学校保健・産業保健 第 3 章変化する社会の労働と健康を分担執筆した (医歯薬出版)。産業保健活動の背景と健康の関連を読者が検討できるよう、グラフや図表、具体例を用いて紹介した。また産業保健領域に関する保健師国家試験の模擬試験の作成・国家試験の解説を担当した (メディカ出版保健師国家試験対策テスト・保健師国家試験問題解説)。 | | | | | |
| 3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 | 日本公衆衛生看護学会の委員会活動の一環として、公衆衛生看護学の体系化の開発のプロセスに従事し、学会誌及び学会にて委員会報告を行った。体系は、①看護学と看護の基礎科学、②公衆衛生の基礎科学、③公衆衛生看護学原論、④公衆衛生看護学方法論、⑤公衆衛生看護学対象論から構成された。今後公衆衛生看護学が取り組むべき課題は多く、体系を時代の変化に合わせて引き続き考えていく必要性がうかがえた。 | | | | | |
| 4 その他教育上特記すべき事項 | 市町村、企業・健康保険組合、地域包括支援センターにおける保健師実務経験を有している。 | | | | | |
| II 主な研究活動 | | | | | | |
| 種別 | 著書・論文等の名称 | 単著 共著 | 発行年月 | 発行所、発表雑誌 (および巻・号数) 等の名称 | 編者・著者名 (共著の場合のみ記入) | 頁数 |
| 著書 | 保健医療福祉のための臨床推論 チーム医療・チームケアのための実学 | 共著 | 2016 年 3 月 | 朝倉書店 | 北島政樹総編集、丸山仁司他 2 名編集、執筆者 (収載順) 小林雅彦他 76 名 (うち大谷喜美江 66 番目) | P. 181、188 ~ 189、198、209、216 ~ 217 |
| 著書 | 参考 健康保険組合保健事業におけるアウトプット・アウトカム | 共著 | 2016 年 8 月 | 健康保険組合連合会 | 荒木田美香子, 青柳美樹, 大谷喜美江, 大塚敏子, 大畑江里子, 佐藤潤, 松田有子, 山下留理子 | p. 18 ~ 20, 41 |
| 著書 | 公衆衛生看護学テキスト第 4 巻 公衆衛生看護活動Ⅱ 学校保健・産業保健 2021 年度版 | 共著 | 2021 年 1 月 | 医歯薬出版株式会社 | 大谷喜美江 (責任編集: 荒木田美香子, 編集: 岡本玲子, 佐伯和子, 麻原きよみ) | P. 163 ~ 183 |
| 学術論文 | 労働者のレジリエンスにポジティブな影響を与える要因の検討 | 共著 | 2016 年 2 月 | 心身健康科学 12(1) | 大谷喜美江, 富澤栄子, 筒井末春 | P. 1~9. |

| 種別 | 著書・論文等の名称 | 単著 共著 | 発行年月 | 発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称 | 編者・著者名（共著の場合のみ記入） | 頁数 |
|------|--|----------|----------|---|--|-------------|
| 学術論文 | 高校生の頭部負傷に関連する要因の探索的検討 | 共著 | 2020年9月 | 東海学校保健研究44(1) | 大谷喜美江、森田一三、下村淳子、廣田直美、清水美代子、長谷川喜代美、三浦卓、渡邊智之、佐藤祐造 | p. 57～67. |
| 紀要 | 医療機関に所属する保健師の役割に関する文献検討 | 共著 | 2019年3月 | 日本赤十字豊田看護大学紀要14(1) | 大谷喜美江、廣田直美、根岸茂登美、佐藤真由美、長谷川喜代美、荒木田美香子 | P. 55-64 |
| その他 | 日本公衆衛生看護学会が考える「公衆衛生看護学の体系(2017)」の提案 | 共著 | 2017年12月 | 日本公衆衛生看護学会誌6(3) | 荒木田美香子、安齋由貴子、池戸啓子、大谷喜美江、佐川きよみ、高橋佐和子、鳥本靖子、春山早苗、矢島陽子 | P. 303-310. |
| その他 | An Exploratory Examination of Factors Related to the Continuation of the Health Behavior of Workers: A Decision Tree Analysis of the Continuation of Excessive Drinking Avoidance Behavior | 共著 | 2019年7月 | 7 th Annual Worldwide Nursing Conference (WNC2019) Proceedings | Kimie Otani, Mayumi Sato | P. 28-36. |
| その他 | 管理監督者が認識する地域包括ケア推進に向けた医療機関保健師の役割 | 単著 | 2020年7月 | 地域ケアリング22(7) | 大谷喜美江 | P. 77-81. |

Ⅲ 主な学会活動

| 発表(報告)名等 | 単独 共同 | 発表年月 | 学会名等 |
|---|----------|----------|---------------------|
| 看護基礎教育機関における口腔ケア教育担当者の口腔ケア教育に関する意見・感想～自由記述からみた実態～ | 共同 | 2019年4月 | 第16回日本口腔ケア学会総会・学術大会 |
| 管理監督者が認識する医療機関保健師への期待—地域包括ケア推進に向けて— | 共同 | 2020年10月 | 第79回日本公衆衛生学会総会 |

Ⅳ 社会における主な活動

| 活動期間 | 活動内容等 |
|---|---|
| 2013年6月～2018年6月 2015年6月～2016年6月 2016年6月～現在に至る 2017年4月～現在に至る 2017年9月 2018年11月 | 日本公衆衛生看護学会 学術実践開発委員会 委員 日本公衆衛生看護学会 表彰委員会 委員 全国保健師教育機関協議会 国家試験委員会 委員・会計担当 日本口腔ケア学会 看護部会 委員 第60回東海学校保健学会 実行委員 日本産業看護学会 第7回学術集会 事務局・実行委員長 |